

次の10年で売上高2.5兆円・

この10年のトラックレコード



2009年からの10年間で、ミネベアミツミは、リーマンショックやタイ洪水、東日本大震災、パーツ高などの逆風を乗り越え、売上高2,300億円から1兆円の頂上が明確に臨めるまで大きく成長することができました。長く赤字であったモーター部門をはじめ全事業で黒字化。2,700億円のオーガニック(自律)成長を遂げ、営業利益5.4倍と収益力も強固なものとなりました。また、17社にのぼるM&Aにおいても、株式交換によるミツミ電機や、TOBによるユーシンとの経営統合を中心に、適正価格と手段を見極めることでキャッシュを最小限に抑え、5,000億円の成長を実現。まさにオーガニックとM&Aの両輪で、さらなる飛躍に向けた基礎固めを達成できた10年となりました。

M&Aとオーガニックの両輪で大きく成長

M&A + 5,000億円

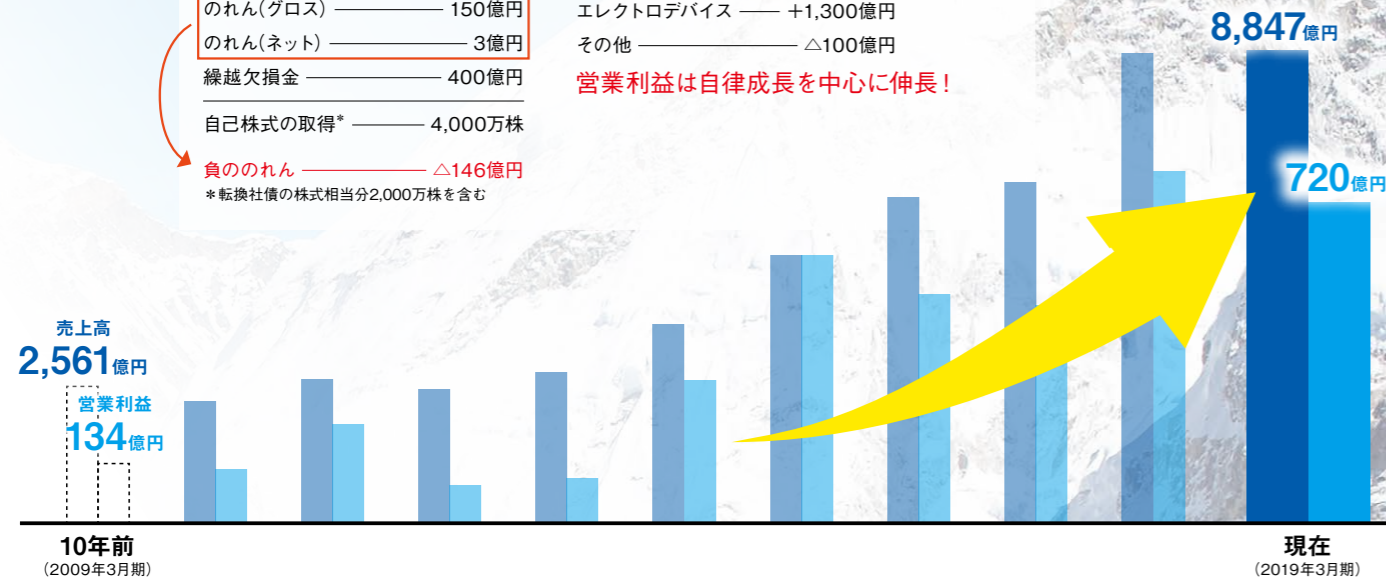
支出キャッシュ	580億円
増加株式	4,800万株
のれん(グロス)	150億円
のれん(ネット)	3億円
繰越欠損金	400億円
自己株式の取得*	4,000万株
負ののれん	△146億円

*転換社債の株式相当分2,000万株を含む

オーガニック成長 + 2,700億円

機械加工品	+550億円
モーター	+950億円
エレクトロデバイス	+1,300億円
その他	△100億円

営業利益は自律成長を中心に伸長!



営業利益2,500億円企業へ

次の10年の目標



次の10年においては、これまで磨きあげてきたコア事業「8本槍」を徹底的に磨きあげて強化するとともに、「相合*」による新製品開発・新市場開拓を進め、オーガニック成長を加速させていきます。加えて、コア事業「8本槍」とシナジーが見込まれる分野でのM&Aを積極的に推進し、スピーディーかつダイナミックな成長を目指します。ポートフォリオをコア事業に大きくシフトすることで、業績ボラティリティを低減し、サステナブルな成長を実現します。さらに、相合による新たなソリューションの提供で、住宅設備・メディカル・インフラといった市場での存在感を高め、社会課題解決にもより一層貢献します。売上高2.5兆円・営業利益2,500億円、世界最強の相合精密部品メーカーを目指して、ミネベアミツミは挑戦を続けてまいります。



オーガニック8,000億円 + M&A5,000億円~8,000億円



*相合:「総合」ではなく、「相い合わせる」ことを意味し、自社保有技術を融合、活用して「8本槍」を進化させるとともに、その進化した製品をさらに相合することでさまざまな分野で新たな製品を創出すること。

CONTENTS

社長メッセージ「世界最強の「相合」精密部品メーカーへ」 3

第1章 ミネベアミツミの価値創造ストーリー 9
第2章 財務戦略・資本政策 (CFOメッセージ/財務・非財務ハイライト) 19

第3章 価値創造への取り組み (事業別戦略・非財務資本(製造・人的・知的資本)の強化) 25
第4章 価値創造を支える取り組み 39